

平成24年度 ツキノワグマのエサ資源調査・豊凶事前予測について

1 クマのエサ資源調査の結果（豊凶事前予測）

5月から6月にかけて実施した「雄花の落花数調査」から推定したブナ科植物（ブナ・ミズナラ・コナラ）の今秋の豊凶事前予測は、以下の通り。  
なお、8月から9月にかけて、再度未熟果による予測調査を行い、より正確度の高い、豊凶予測を出す予定である。

- |       |     |   |
|-------|-----|---|
| ・ブナ   | 大凶作 | (H23事前予測 並作)                                |
| ・ミズナラ | 豊作  | (場所によりばらつきあり)<br>(H23事前予測 豊作 (場所によりばらつきあり)) |
| ・コナラ  | 並作  | (H23事前予測 並作 (場所によりばらつきあり))                  |

<調査方法>

宝達志水町・津幡町・金沢市・白山市・能美市・小松市・加賀市を調査地とし、ブナ・ミズナラ・コナラについて、各22～26箇所て落下した雄花序数を数えた。（落下数が多いほど豊作になると考えられる。）

<結果詳細>

樹種	大凶作	凶作	並作	豊作	大豊作	調査地点数計
ブナ	21	1	0	0	0	22カ所
ミズナラ	0	8	4	5	5	22カ所
コナラ	0	0	16	9	1	26カ所

凡 例	
大豊作	◎+
豊作	◎
並～豊	○+
並～作	○
並～凶	○-
凶作	▲
凶～大凶	▲-
大凶作	×

(参考 H16～H23のエサ資源調査結果)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
ブナ	×	◎+	▲	○-	▲-	◎	▲-	◎+
ミズナラ	×	○	○-	○-	○+	◎	○	◎
コナラ	×	○	○+	○-	○-	○	○	◎
出没件数(件)	1,006	57	333	110	128	58	353	60

<分布図> 別紙のとおり

2 クマによる事故を防ぐために

クマの出没に対しては、日頃から、果樹や生ゴミなどの誘因物の除去をはじめ、人家周辺の林や里山の手入れなど、県民一人一人ができることを考え、家や集落の近くにクマを寄せ付けないことが大切です。

山に入る場合は、鈴やラジオを携帯し、人とクマの接近や出会いを防ぐとともに、ゴミの持ち帰りを徹底してください。